

ま さ き に あ な た へ

ま(広)さ(報)き

www.town.masaki.ehime.jp Public Relations

Glistening water, smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.



特 集

地域色豊かに
秋祭り

pick up

まさきの ecology生活

家族のきずな

檜田伸子さん 浩則さん
弥生さん このみちゃん

Boys & Girls,
Be Ambitious!

村田佳唯人くん

11

November 2012
No.432



地域色豊かに 秋祭り

田んぼが黄金色に輝く稲穂で彩られ、
実りの秋の到来を感じるころ、
町内は秋祭り一色になる。
秋祭りは、五穀豊穡を祈る伝統行事。
地域ごとに獅子が舞い、
みこしが練り歩く。
みこしの掛け声一つとつてみても、
そこには地域の色がある。
たくさんの人の心で受け継がれてきた秋祭りは、
一つの文化でもあり、地域そのものだ。

家族のきずな

皆さんから友人知人の家族をリレーで
つないで紹介するコーナーです。お誘
いが来たらぜひ登場してくださいね。



檜田伸子さん 浩則さん
弥生さん このみちゃん
(神崎)

◎Profile
ひだ・のぶこ 趣味は野菜作り。北九州市出身。64歳
ひだ・ひろのり 舗装業。生まれも育ちも神崎。娘に夢中。35歳
ひだ・やよい 趣味はお菓子づくり。松山市出身。32歳
ひだ・このみ 3カ月

神崎に住む檜田さん家族。3か月になるこのみ
ちゃんに、家族みんながメロメロです。

浩則さんは「このみに関することは全部やりたい
です。おむつ替えも、お風呂も、できることなら授
乳だってやりたいぐらい」と笑います。弥生さんは
「待望の我が子で、妊娠が分かったときは家族みん
なで大喜びしました。胎児ネームをひろのりの子だ
から『このり』にしている。その流れで『このみ』と
名づけました。この子を見ているだけで幸せです」
とにっこり。そして「お義父さんにも抱いてほし
かった」と一言。残念ながら義則さんは4年前に他
界。孫を抱いてあやすことができませんでした。

伸子さんは「主人の体調が悪いとき、浩則は仕事
が忙しくても家族を第一に考えてくれました。昔か
ら、家族思いの優しい子です。弥生さんもそう。思
い合ってくれて、でも気兼ねなくいられてうれし
い」と感謝します。3人は「ずっとこのまま、家族み
んなが健康で、遠慮なく、にぎやかに暮らしていけ
たら」と話していました。

今回は、近所に住む諏訪智彦さん家族をご紹介します。

Contents

- 02 家族のきずな 檜田伸子さん・浩則さん・弥生さん・このみちゃん
- 03 特集 地域色豊かに 秋祭り
- 12 まさきのecology生活
- 13 きたいよっ子チャレンジ合宿
- 14 Monthly Topics 災害時協定/ポスター入選作品紹介/町内小学校陸上記録会
- 16 まちのわだい 稲刈り/交通茶屋/サツマイモ収穫/災害基金へ寄付ほか
- 18 News 保険料控除証明書//パート収入と税金/糖尿病予防のつどいほか
- 21 消防署だより
- 22 Information 短歌大会/女性の人権相談/フオコンテスト/所得税の予定納税ほか
- 24 公共施設からのお便り 図書館/包括支援/公民館
- 26 Smile & Smile 1歳です よろしくね/おうちで給食/
Boys & girls Be, Ambitious! 北伊予小6年 村田佳唯くん/
ふるさと歴史散歩
- 28 行ってこーわい 会ってこーわい からふるリーフ



表紙
古城幼稚園の4歳児、35人の笑
顔がいっぱい描かれたくま組みこ
し。運動会で使ったキラキラ飾りも
つけて、豪華なおみこしができまし
た。お祭り大好き、おみこし大
好き、元気いっぱいのくま組です。



秋晴れの空に、ライトアップされた境内に、
高々と差し上げられたみこしが映え、掛け声と歓声が飛び交った。
松前町の秋祭りは10月13日から15日まで行われ、
力強い鉢合わせや地域色豊かな神事が各地で繰り広げられた。
祭り一色に染まった3日間の町内を写真で切り取った。

祭りの文化が、
人に生きる。
まちが、にぎわう。

新立・本村みこし鉢合わせ



新立・本村みこし
鉢合わせにて



北川原みこしにて



永田獅子舞



横田獅子舞

神崎みこし



徳丸みこし



昌農内高張り



筒井炊き出し



西古泉みこし

五穀豊穰

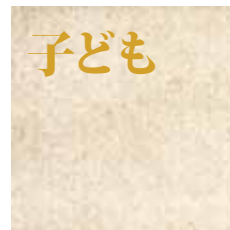
祭りをつくる思いに迫る

祭りは昔も今も、地域が一丸となって取り組んでいるもの。老若男女、さまざまな人々が祭りを盛り上げている。そんな人々の思いにふれるからこそ、祭りは人々を魅了する。祭りは笑顔をもたらし、人のつながりを深める。

「みこし」「獅子舞」「高張り」。松前の秋祭りは、この3つの神事で成り立っています。

けれど、自分が住む地域のことしか知らない人がたくさんいるでしょうし、3つは全ての地域で行われているわけではないので、「高張りって何？」など、それ自体よく知らないという人もいるかもしれません。

まずは、それぞれの神事の一部を、子どもたちの声と共に紹介します。地域の色や子どもたちの思いにふれてください。



子どもたちにとって、祭りは地域行事の楽しみの一つ。祭りを通してたくさんのことを学び、たくさんのつながりをつくり、地域への思いを育んでいきます。



昌農内「高張り」^{たかは}

13日と14日の夜は、小中学生の男の子たちが、高張り提灯をかきます。少子化などの影響で、今では就学前の子どもや女の子たちも参加しています。

昌農内地区もその一つ。幼稚園から中学生までの男女が提灯をかいています。

午後6時、集合場所に続々と子どもたちが集まってきました。「みんな並んで」。制服姿の中学生が、率先して小さな子どもたちをまとめます。愛護部の役員さんたちは「中

学生がしっかりしてくれて助かる」と口をそろえます。神社に着くと、子どもたちは元氣いっぱい大きな声で「ドウドウメーグリー」と境内を3周し、各家々へ。神社でもらったご神灯を運ぶのです。

「モーターコイ」と人一倍大きな声でリードしていた青野遼さん(中2)は「地域の人々と一緒に回れるからうれしい。大きな声で盛り上げました」とにっこり。中島和音さん(中3)は「高張りは毎年楽しみにしている行事。小学校高学年になるにつれて、地域の伝統を受け継ぐ素晴らしい行事だということを意識し、ますます心待ちにしていました。次の中学生にも頑張ってもらいたい」と思いを託します。



青野 遼さん Aono Ryo
中島和音さん Nakajima Kazune

中川原「獅子舞」

顔つき、胴体、動作。どれをとっても地域で少しずつ違いを見せる獅子舞は、13日から15日まで行われます。

中川原地区では14日、女中学生3人が女獅子舞を披露しました。獅子舞の太鼓に女性が参加することはありましたが、獅子役は初めてのこと。御手洗若菜さん(中2)、浮田萌香さん(同)、加藤穂乃佳さん(中1)が9月から練

習に励んできました。「前からやりたかった」と話す浮田さんは昨年、先輩の獅子舞を携帯電話で動画撮影。こっそり練習したといいます。中川原地区では、祭りごとは男性という風習がありましたが、浮田さんらの熱い要望に応えて女獅子舞が誕生。3人は重さ約1.5キロの獅子頭を持って、約15分間、華麗に舞います。

「先輩の指導は分かりやすかった。『片付けまでが踊りだ』と教えられた。獅子舞でたくさんのお話を学んだと思う(御手洗さん)」「もっと迫力が出るように踊りたい(浮田さん)」「来年は前も踊れるようになりたい(加藤さん)」と笑顔を見せる3人。中川原地区では、そんな彼女たちの姿に憧れ、たくさん女の子たちが背中を追い掛けています。

北川原「みこし」

15日は宮出しの日です。早朝、暗い内からみこしをかついで氏神に持って行き、神事が行われた後、各氏子の家々を回ります。

北川原地域では子どもみこしが祭りを盛り上げます。子どもたちは、今年新調したばかりのえんじ色の法被をまとって巡行に臨みました。各家々で、沿道で、地域の人とふれあいながら、祭りを盛り上げる子どもたち。そんな子どもたちに、大人たちは目を細めます。

前田和軌さん(中3)と谷田八雲さん(同)は「祭りが大好き」と満面の笑みでみこしを担ぎます。「中3は最後なので、しっ



谷田八雲さん Tanida Yakumo
前田和軌さん Maeda Takaki

かりまとめたい。周りを見て、事故のないように頑張る」と前田さん。谷田さんは「地域の伝統行事なので大切にしていきたい。後輩には僕らの頑張りを見ってもらって、負けなように頑張ってもらいたい」とエールを送ります。そして二人は「でも、最後じゃないや。大人になっても参加したい」と笑顔を見せていました。



西岡幹廣さん

Nishioka Mikihiro・神崎

高齢者

大の祭り好きだという西岡幹廣さん。小学生のころから参加しています。祭りでは、みこしの「運行係」として大活躍。かき手が皆「西岡さんに代わる人はいない」と口をそろえます。なんでも「前の人に足が当

お年寄りの皆さんにとって秋祭りは昔を懐かしむものではなくむしろ経験を生かし活躍する晴れ舞台。お年寄りの経験や知恵は、地域の潤滑油です。



たらないように、みこしの方向を斜めに微調整するテクニクで、スムーズな運行をさせてくれる」そうです。その技術は長年の経験で手に入れたものです。西岡さんが「立寄所が近付いたら、自然とかき手の足が早くなるので力がある。もう歳やけん引退かな」と話していると「車いすになってもしてや」というかき手の声。「よう言うわい」と返しながらも「車いすにのらないように元気でおらんといかな」と、西岡さんはうれしそうな表情を浮かべていました。

出身者

離れても、いつまでも愛され続けるふるさとの祭り。帰る人の思い、迎える人の思い。それはどちらもぬくもりにあふれ、そんな思いがさらに、ふるさとの祭りを元気にします。



池内榮さん

Ikeuchi Sakae・恵久美

高松から半世紀ぶりに松前に帰って来た池内榮さん。「高松では派手な祭りがあったけど、やっぱりふるさとの祭りがいい。47年ぶりにみこしをかいときは涙が出るほどうれしかった。みんなも温かく受け入れてくれた。地域でつながりができた。盆踊りなどふるさとのイベントにはできる限り出席している。少しでも地域に貢献したいな」



松本佳久さん・典久さん

徳丸 Matsumoto Yoshihisa, Norihisa

徳丸出身で、現在松山市に住む松本佳久さん・典久さん兄弟。祭りには欠かさず参加し、みこしをかき、獅子も舞います。「獅子は小さいころからずっとやっているのが体が覚えています。町外に出ても、祭りにはやっぱり徳丸に帰りたい。年に1度、ふるさとのみんなと会えるのでうれしい。夜に出るうどんもおいしい。徳丸の祭りは最高です」



神崎の宿当番

15日のみこしの巡行では、立寄所の家々が、ごちそうやお酒をふるまい、祭りの参加者をもてなす風習があります。神崎地区では、立寄所のもてなしに加え、昼と夜は当番の「宿」がごちそうを作って、

女性

女性は「食」で祭りを支えます。「簡単でも、出来合いよりは手作りがいい」女性たちのおもてなしの心が、地域に味付けし、参加者の心も体も満たします。

ふるまいます。「宿」は、組が交代で受け持つことになっていて、当番の組の女性が協力して準備します。今年、昼食の宿は新屋敷組。組の女性陣は、朝早くから神崎集会所で腕をふるい、宿の池内昭雄さん宅へと運びました。

妻の紀代子さんは「みこしが来るときに間に合うようにしなきゃと心配したけど、思ったより早く出来て安心しました。やっぱりみんなの力があるといいね」と安堵の表情。炊いたお米は地元の新米5升。皆さんそろって「五穀豊穡に感謝し、みこしのかき手の健康をお祈りしておにぎりにしました。残さず食べてほしい」と笑顔を見せていました。



筒井の炊き出し

神崎地区のように、自宅が「宿」になって、食事を囲むところもありますが、現在は多くの地域で、公民館や集会所が「宿」になっています。筒井地区もその一つ。婦人部と体育部、小・中学校の役員さん、小学6年生のお母さんが炊き出しの担当となり、おみこしから帰ってくる子どもたちのために筒井公民館で



常盤喜美子さん 松本敦子さん
Tokiwa Kimiko Matsumoto Atsuko

炊き込みご飯のおにぎりなどを用意します。

婦人部の常盤喜美子部長は「パンにしようという声もあったけど、子どもが頑張っているからできることはしたくて。やる前は顔をしかめるお母さんも、終わった後はみんな『やつてよかった』と言ってくれます」と話します。

体育部の松本敦子部長は「簡単でも出来合いよりは手作りがいい。婦人部さんがいないとできない」と感謝します。

「地域の人みんな祭りのため、子どもたちのためによくしてくれます。今日も朝来たら、公民館の庭がきれいになって。男の人が掃除してくれてたんです。だからみんなも自分にできることをしようと思うんでしょうね」と常盤さん。地域一丸となつてくる祭りを喜んでいました。

保存会

少子高齢化の影響で、多くの地域は伝統行事を伝承することが困難になっています。一度伝承が絶えてしまうと復活させることは難しくなります。地域で結成された保存会は、次世代に継承するための取り組みを続けています。

宗意原獅子舞保存会

トントン、トントコトコトン。大人が演じる獅子が登場。狩人の子役が鉄砲を片手に獅子に立ち向かいます。百年以上の歴史を持つ宗意原獅子舞は、経済成長期に入って演じ手が減り、途絶えていました。平成11年、「祭りを再び盛り上げたい」と30、



40代の男性らが一念発起。お年寄りへの聞き取りと練習を重ね、約40年ぶりに復活。以来毎年14日と15日に家々を回っています。

保存会の会長を務める篠崎育良さんは「昔、子役をしていて獅子舞が心に残っていた。今の子どもたちにも思い出を残してやりたくて」と話します。3年前には、子どもも踊れるようにと、軽い獅子に新調。獅子に関わった大人まで続けたいような保存会を目指しています。



篠崎育良さん
Shinozaki Ikuyoshi

「とにかく続いていてほしい。それだけです」と篠崎さんは願うように話していました。

永田獅子舞保存会

「永田は『荒獅子舞』といって、威勢よく大暴れする獅子。足踏みして土地の悪魔を除け、歯でかんでいるんです」と教えてくれたのは、中村文雄さん。永田獅子舞保存会の相談役として、継承活動に長く関わっています。中村さんは「獅子舞には最低30日間の練習が必要。続けることは時間も労力もかかつて大変だけど、いつまでも残してほしい」と願います。

永田獅子舞は戦争で途絶



え、戦後に復活。しかし、また途絶え、復活し今年で25年目を迎えます。

保存会の楠本正二会長は「昔は男性だけでしたが、今は太鼓も子役も女性を入れていきます。それでも演じ手集めに苦労していて、実は昨年中止になりました。規模を縮小してでもやってほしいという地域の強い要望で、昔子役をしていた高校生などの協力で、なんとか続けられています。地域の応援や協力に救われる」と感謝します。

舞台から飛び出て、大暴れする獅子。歓声を上げる見物客。楠本さんは「こういう楽しいムードのまま、ずっと続けたが夢。太鼓の音は途切れさせたくない」ときっぱり。保存会のメンバーは、先人の郷土を思う心を受け継いでいこうと決意しています。



楠本正二さん 中村文雄さん
Kusumoto Shoji Nakamura Fumio



秋祭りは、先人の郷土を思う心が受け継がれているもの。長い年月をかけ、たくさんの人々が思いを重ねてきたからこそ、地域によって色があります。祭りは、地域そのものと言えるでしょう。そんなことを意識して祭りに関われば、さらに楽しむことができるはずです。来年も、みんなで元気に祭りへ参加しましょう。地域の良さに気付くために。

きたいよっ子チャレンジ合宿

北伊予小学校の4年生と5年生のチャレンジャーが、東公民館を合宿所として

9月30日(日)から10月6日(土)まで、6泊7日の「きたいよっ子チャレンジ合宿」に挑戦しました。

7日間も家庭を離れるのは、保護者にとっても子どもたちにとっても初めてのことで、

不安と期待を抱きながら、7日間の共同生活が始まりました。

9月30日(日)～10月6日(土)・東公民館



朝は6時起床です！
寝ているメンバーを起こすのだった！



毎日こんなに大変だったんだ…
お父さん、お母さん、いつもありがとう。



料理を教えてくれた地域の皆さん、
ありがとうございました！



合宿所に下校すると、みんな手分けして
掃除と買い物へ…あ～忙しい。



お風呂から帰ったら自主学習タイム！
レクリエーション楽しかったあ～♪

子どもたちはこの合宿を通じ、家族への感謝の気持ち、友だちと協力することの大切さなど、たくさんことに気付いてくれたようです。

●社会教育課 ☎ 985-4135



朝食を食べ、片付けをしたら、合宿所から登校
みんな元気に行ってきまーす！！

●合宿に参加して 北伊予小5年 井口漱一朗くん

チャレンジ合宿に参加して、お母さんの大変さなどが少しでもわかった
のでよかったです。帰っても家事のお手伝いをしたり、料理を作ったりと、
いろいろな経験を生かしていきたいです。



使えるものはもう一度 家電4品目はリサイクルへ

家電リサイクル法

平成13年に施行された家電リサイクル法は、家庭や事務所から排出された家電製品から部品や材料をリサイクルし、資源の有効利用を推進する法律です。

●対象の家電製品

▼エアコン ▼テレビ(ブラウン管・液晶・プラズマ) ▼冷蔵庫・冷凍庫 ▼洗濯機・衣類乾燥機

●役割分担

【排出者(消費者)の役割】

・収集運搬料金と再商品化(リサイクル)料金を支払い、対象機器を小売業者に引き渡します。

【小売業者の役割】

・過去に販売した対象機器や、家電の買い替えの際引取りを求められた対象機器を引き取り、製造業者の指定する「指定引取場所」へ運搬し、引き渡します。

【製造業者の役割】

・小売業者から引き取った対象機器をリサイクルします。

●排出方法

【買い替える場合】

・買い替えるをお店か、過去にその家電を買ったお店に引取りを依頼します。

【買い替え以外の場合】

・過去にその家電を買ったお

店が分かる場合は、そのお店に引取りを依頼します。

・小売店が分からない場合は、役場にお問い合わせください。

・郵便局で家電リサイクル券を購入し、次の指定引取場所から持ち帰る方法もあります。

▼金城産業(株)
松山市北吉田町349-1
☎ 972-3303

▼四国西濃運輸(株)松山支店
東温市上村甲980
☎ 990-1313

リサイクルの輪をつなげよう

●家電リサイクル

リサイクルにかかる料金の負担をお願いします。

・リサイクルには「運ぶための料金」と「資源に再生するための料金」が必要です。

・収集運搬料金は、廃家電の大きさや重量、配送の地域事情などによって小売店ごとに異なります。

●家電リサイクル券

・引き渡し時には、家電リサイクル券の控えを必ず受け取りましょう。

・家電リサイクル券で引き渡した廃家電の引取・再資源化状況が確認できます。

●町民課ごみ対策係

☎ 985-4117

省エネキャンペーン 2012 冬

●対象 ①節電コース

②ガスの節約コース

12・1・2月分のそれぞれの検針票のうち、前年同月より使用量が節減できたもの

●応募資格 ①町内在住の人

②家庭用の電気・ガスを使用している人
*転入などで前年の実績がない場合は対象外

*ガスの検針票で前年同月使用量の記載がない場合は、前年同月の検針票を添付

●応募方法

検針票の裏(コピー可)に、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、直接持参するか郵送してください。

*省エネにどのように取り組んだか、差し支えなければ事例も書いてください。

*検針票は返却しません。

*取得した個人情報は、抽選、当選発表だけに使用します。

●締め切り 3月15日(金)当日消印有効

●抽選 3月下旬

*応募は各コース3口まで、当選は1人1回

●賞品

1等 5,000円の商品券1本

2等 3,000円の商品券5本

3等 1,000円の商品券90本

●結果発表

当選者には、検針票の名義人宛に郵送でお知らせします。

●応募先

〒791-3192 松前町大字筒井631

松前町役場町民課生活環境係

☎ 985-4117

不法投棄や野外焼却を 発見したら通報を

県は、不法投棄などの早期発見・被害拡大防止を図るため、通話料無料の専用電話を設置しています。産業廃棄物の不法投棄(不審車輛の発見を含む)や野外焼却などを発見した場合は、情報をお寄せください。

県循環型社会推進課

☎ 0120-149-530

開設時間

平日8時30分～17時

●県民環境部環境局循環型社会推進課 ☎ 912-2355



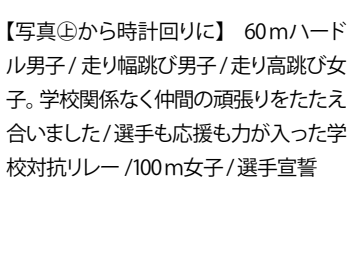
力いっぱい記録に挑む 第41回町内小学校陸上記録会

第41回町内小学校陸上記録会は10月4日、北伊予小学校で行われ、小学6年生302人が参加しました。

開会式では、岡田小学校の山下椋平さんと高田瑚弓ちゃんが「ロンドンオリンピックで吹いた風に負けないくらい大きな風を、北伊予小学校のグラウンドに吹かせることを誓います」と力強く選手宣誓しました。

選手たちは、仲間や保護者から大きな声援が送られる中、力いっぱい競技に臨み、日ごろの練習の成果を発揮しました。各種目の優勝者は、次のとおりです(敬称略)。

種目	氏名	学校名	記録
60mハードル男子	常盤 圭吾	松前	9秒7
60mハードル女子	中矢 遥香	松前	10秒7
60m走男子	山田明日翔	松前	9秒1
60m走女子	松原 杏	北伊予	9秒5
100m走男子	山口 翼	岡田	13秒8
100m走女子	高田 瑚弓	岡田	15秒2
ソフトボール投げ男子	白石 陸人	松前	66.95m
ソフトボール投げ女子	本田 花蓮	北伊予	37.22m
走り高跳び男子	和泉 颯	松前	1.25m
走り高跳び女子	藤井 悠花	岡田	1.23m
走り幅跳び男子	田口 佑太	松前	3.99m
走り幅跳び女子	吉見 知夏	岡田	3.46m
//	松本 莉奈	北伊予	//
学校対抗 400mリレー男子	野本 翔 徳本 圭貢 川島健太郎 徳野 翔太	北伊予	59秒7
学校対抗 400mリレー女子	戎井 由夏 中矢 遥香 西村 涼夏 越智 優花	松前	62秒7



【写真⑤から時計回りに】 60mハードル男子/走り幅跳び男子/走り高跳び女子。学校関係なく仲間の頑張りをたたえ合いました/選手も応援も力が入った学校対抗リレー/100m女子/選手宣誓



災害時に仮設住宅用木材を供給 松前町ほか4市町 林業5団体と協定

松前町と林業5団体は10月9日、災害時の仮設住宅建設や住宅修理に必要な木材を、優先的に自治体に供給することを柱とした協定を結びました。協定には、県森林組合連合会、松山流域森林組合、伊予森林組合、砥部町森林組合、県木材協会に加え、松前町のほか松山市、伊予市、東温市、砥部町が参加。締結式は県中予地分局で行われ、各首長らが協定書に署名しました。



大規模災害に備え (社)愛媛県自動車整備振興会と協定を締結

大地震などの大規模災害に備え、松前町と(社)愛媛県自動車整備振興会は9月21日、災害時の故障車両の移動や緊急修理などを迅速に行うための協定を締結しました。

町役場で調印式があり、小泉一郎会長は「大震災時、我々にできることは小さなことかもしれないが、クレーンで車を撤去するなど、一生懸命手伝いたいと思う」と話していました。

3R促進ポスター

入選作品の紹介

小・中学生を対象に3Rに関する啓発用ポスターを公募したところ、371点の応募がありました。審査の結果、最優秀賞に岡田紗季ちゃん(岡田小6年)と白石結子さん(岡田中1年)の作品が選ばれました。また、環境省と3R活動フォーラム主催の全国コンクールで、優秀賞に高石結菜ちゃん(北伊予小2年)と佳作に池内梨乃ちゃん(北伊予小4年)の作品が選ばれました。



岡田小6年
岡田紗季ちゃん



岡田中1年
白石結子さん



北伊予小2年
高石結菜ちゃん



北伊予小4年
池内梨乃ちゃん



交通安全ポスター

入選作品の紹介

交通安全啓発ポスターを募集し、コンクールを実施しました。

本年度は310人の小・中学生から応募があり、審査の結果、松前町交通安全推進協議会長賞に谷口輝さん(岡田中2年)、最優秀賞に水野大地くん(岡田小1年)と浅田圭佑さん(松前中3年)の作品が選ばれました。



岡田中2年
谷口 輝さん



岡田小1年
水野大地くん



松前中3年
浅田圭佑さん





▼ 10月19日

和やかに真剣勝負



松前町老人クラブ連合会主催のスポーツ大会は、松前公園で行われ、各地区の老人クラブ会員約 200 人が集まりました。

開会式では、山口久夫老人クラブ連合会長が「練習の成果を発揮するとともに、和気あいあいと楽しい1日を過ごしましょう」とあいさつ。参加者は、グラウンドゴルフと輪投げに取り組み、和やかに真剣勝負をしながら、交流を深めていました。

▼ 10月12日

わっしょい わっしょい



秋祭りの期間中、町内の各幼稚園や保育所で、おみこしパレードが行われました。このうち古城幼稚園の園児たちは、自分たちで作った個性豊かなおみこしを担いで八幡神社へ向けて出発。「わっしょい、わっしょい」と元気いっぱいに掛け声を出しながら、練り歩きました。沿道では、そんなかわいらしい子どもたちの姿を、近所の人々が温かく見守っていました。

▼ 10月7日

北黒田公民館農園で収穫祭



北黒田公民館農園で、サツマイモの収穫祭が行われました。収穫祭には子どもから高齢者まで大勢の人が参加しました。サツマイモは、6月10日に植えつけられたものです。

参加者は、「とれたとれた」「こんなに大きい」などと歓声を上げながら収穫作業を楽しんでいました。とれたサツマイモは、みんなで持ち帰りました。

▼ 9月20日

収穫の喜びと苦労を体感



弓立俊正さん＝徳丸＝の水田で、青葉幼稚園の園児が、黄金色に実った稲を刈り取りました。徳丸農業区の協力の下、園児たちが自ら稲を植え、刈り取るというこの試み。園児たちは、小さい体で稲をかき分けながら、1アールほどの刈り取りに挑戦しました。率先して鎌をもち、楽しそうに作業を進める一方、「稲刈り疲れた。帰りたいー」という声もあがるなど、収穫の「喜びと苦労」を一緒に体感していました。

▼ 10月19日

立派なお米ができました



北伊予小学校の5年生は、6月に植えた稲を収穫しました。米作りについて勉強するため、神崎地域の人たちの協力のもと行っているこの授業。子どもたちは台風の影響で少しぬかるんでいた田んぼをものともせず、稲刈りに励みました。岡田拓朗くん＝中川原＝と大政佑太くん＝神崎＝は「幼稚園以来の稲刈りで久しぶりでした。たくさんあって大変だったけど楽しかった」と、心地よい秋風の中での授業を喜んでいました。

▼ 10月18日

バリィさんが投票をPRに来庁



インターネット投票で順位を決める「ゆるキャラグランプリ」にエントリーしている今治地域のゆるキャラ・バリィさんが、「1位になれるように応援して」と松前町民のお願いに来庁しました。

昨年の2位より上位を目指そうと、今治市観光課の職員ら4人と訪れたバリィさんは、愛くるしい仕草で投票を呼び掛けていました。

投票は11月16日まで行われます。

▼ 10月11日

商工会婦人部が災害対策基金へ寄付



松前町商工会婦人部はまさき町夏祭りの売り上げの一部を、松前町に寄付しました。

同部は、毎年夏祭りでバザーを行っており、平成18年度から毎年、売り上げ金の一部を大規模地震災害対策基金に寄付しています。

白石勝也町長は、東日本大震災を例に、災害対策基金の重要性について話をし、寄付に対して感謝の意を表しました。

▼ 9月22日

交通事故が減りますように



「第4回おたたさんで交通茶屋」は、エミフルMASAKIで行われました。愛媛県警察音楽隊の演奏や交通安全グッズ配布に加え、今回はNPO法人松山大学Museが制作した「松前町交通事故危険箇所マップ」を学生自らが配布。マップには、交通事故防止のポイントも記載されています。Museの大西裕美さん＝上高柳＝は「ちょっと気をつけるだけで事故は減らせる。家族みんなで見てほしい」と安全を啓発していました。

保険料控除証明書は大切に保管を

国民年金保険料は、所得税と住民税に係る申告の際、全額が社会保険料控除の対象になります。この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類が必要です。

年末調整や確定申告の際には、日本年金機構から11月上旬または翌年2月上旬に送付される「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」を必ず添付してください。

▼11月送付対象者

1月1日から9月30日までに国民年金保険料を納付した人

▼翌年2月送付対象者

10月1日から12月31日までに今年をはじめ国民年金保険料を納付した人

※家族の国民年金保険料を納付した場合も、その本人の社会保険料控除に加えることができます。家族宛に送られた控除証明書を添付して申告してください。

問 町民課住民係

☎ 9 8 5 ― 4 1 0 6

松山西年金事務所国民年金課

☎ 9 2 5 ― 5 1 7 5

無料のうちに住基カードを作ろう

住民基本台帳カード（住基カード）は、住んでいる市区町村で交付が受けられるカードです。顔写真付きのものであれば、免許証などと同様に公的な身分証明書として利用できます。

発行手数料は、平成25年3月29日まで無料（その後は500円）です。写真もその場で撮りますのでこの機会にぜひ作りませんか？

▼申請に必要な物

①官公署発行の写真付き身分証明書（運転免許証、パスポートなど）と保険証など

②印鑑

※写真付き身分証明書をお持ちでない場合や不明な点がある場合は、事前にお問い合わせください。

▼受付時間 平日9時～16時

問 町民課住民係

☎ 9 8 5 ― 4 1 0 5

パート収入と税金

夫が会社勤務、妻はパート収入だけの場合、パート収入は給与所得となり、年収から給与所得控除（最低65万円）を引いて求めます。

●夫の配偶者控除・配偶者特別控除

妻のパート収入が103万円以下なら配偶者控除を、141万円未満なら配偶者特別控除を受けます。配偶者特別控除は妻のパート収入が増えると減少します。

●妻の税金

パート収入が103万円以下なら所得税は課税されませんが、町県民税は課税されることがあります。町県民税には所得割と均等割があります。所得割はパート収入が100万円を超える場合に課税され、均等割は93万円を超える場合に課税されます。

配偶者のパート収入	配偶者控除	配偶者特別控除	配偶者自身の課税		
			所得税	町県民税	
				所得割	均等割
93万円以下	○	×	非課税	非課税	非課税
93万円超 100万円以下				課税	課税
100万円超 103万円以下					
103万円超 141万円未満	×	○	課税	課税	課税
141万円以上		×			

※合計所得が1,000万円を超える場合、配偶者特別控除は受けられません。

問 税務課町民税係（町県民税）

☎ 9 8 5 ― 4 1 1 0

松山税務署・電話相談センター（所得税）

☎ 9 4 1 ― 9 1 2 1

柔道整復師、あんま・マッサージ指圧師、はり・きゅう師に施術を受けるときは 保険が使える場合と使えない場合があります

保険が使える場合だけ、松前町国民健康保険・後期高齢者医療から療養費として払い戻しが受けられます。

	○保険が使える場合	×保険が使えない場合（全額自己負担）	その他注意事項
柔道整復師 （整骨院・接骨院）	急性の外傷性のけがの場合 （ねん挫、打撲、肉離れ、骨折・脱臼の応急手当）	・疲労や年齢からくる肩こり、腰痛や体調不良など ・スポーツによる筋肉疲労 ・神経痛、リウマチ、関節炎、ヘルニアなどの病気が原因の痛み ・保険医療機関で治療中のもの など	接骨院・整骨院に通った日数と医療費通知の日数が異なる場合は、ご相談ください。
あんま・ マッサージ	筋肉麻痺や関節拘縮などで、医療上マッサージを必要とする場合 ※医師の同意が必要	疲労回復や慰安が目的の場合 （単なる肩こりや腰痛や疾病予防のマッサージ）	自宅で治療を受けることができるのは、歩行困難や家族の助けが受けられない場合など、やむを得ない理由で通所できない場合に限ります。 ※医師の同意が必要
はり・きゅう	神経痛やリウマチ、五十肩、腰痛症などの慢性的な痛みのある病気 ※医師の同意が必要	保険医療機関で同じ病気の治療を受けている場合や、疲労回復が目的の場合	

問 保険課医療保険係 ☎ 985-4107

児童の医療費請求をお忘れなく

平成24年4月1日以降に支払った児童の医療費を、保護者からの請求により払い戻します。受診日の属する月の翌月の初日から2年を過ぎると払い戻しできませんのでご注意ください。

▼助成対象者

助成対象年齢の児童の保護者

▼助成期間

外来：7歳の誕生日の前日まで
入院：13歳の誕生日の前日まで
※乳幼児医療費助成期間を除く

▼助成金額

病院に支払った医療費の自己負担額（差額ベッド代などの保険適用外の費用や食事の一部負担額は対象外。高額療養費や付加金などの支給がある場合はそれらを除いた後の額）

▼請求手続き

次のものを持って福祉課にお越しください。

①領収書（1ヵ月分まとめたもの）

②児童の氏名が記載されている健康保険証

③保護者の認印（朱肉を使用するもの）

④保護者名義の預金通帳

⑤限度額適用認定証（発行してもらった人だけ）

※領収書に必要事項の記載がない場合、申請書に医療機関の証明が必要になることがあります。
※加入している健康保険から高額療養費や付加給付などの支給がある人は、その金額が分かるものを提示してください。

問 福祉課児童福祉係

☎ 9 8 5 ― 4 1 1 4

松山税務署 年末調整説明会

日時	会場
11/16 ㊟ 14時～16時	松前総合文化センター 広域学習ホール
11/19 ㊟ 14時～16時	東温市役所 4階大会議室
11/20 ㊟ 14時～16時	松山市総合コミュニティセンター キャメリアホール
11/21 ㊟ 10時～12時	
11/22 ㊟ 14時～16時	砥部町中央公民館 2階講座室
11/26 ㊟ 14時～16時	久万高原町産業文化会館 研修室

問 松山税務署 ☎ 941-9121

『気づくのはあなたと地域の心の目』 11月は児童虐待防止推進月間

児童虐待には、身体的虐待、性的虐待、ネグレクト（養育の拒否、怠慢）心理的虐待などがあります。保護者が子どもの心や体の発達が阻害されるほど過剰な教育や厳しいしつけであれば、虐待と捉えられる場合もあります。

▼見逃せない子どもからのサイン

- 不自然なあざ、やけど、打撲
- 極端にやせている（栄養失調）
- 衣服や身体（髪や手足）が不潔
- 無表情
- 大人を見るとおびえる
- 落ち着きがなく乱暴（情緒不安定）

▼相談機関

児童相談所 全国共通ダイヤル
☎ 0570-064-000
県中央児童相談所 ☎ 922-5040
問 福祉課児童福祉係 ☎ 985-4114

消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404

放火されないまちづくりを

今月は、火災から我が家を守るために、火災原因の第1位である放火対策についてお話しします。
放火対策は、「放火されない」「放火させない」「拡大させない」の『3ない』が基本です。
可燃物を放置しない、死角や暗がりを作らないといった『見られている』意識を放火犯に持たせましょう。

あなたの家の安全度チェック

最近の放火は無差別だから怖い！ 放火されないように日ごろから心掛けることが、あなたにできること。
あなたの家の放火に対する安全度（危険度）を診断してみましょう。

■環境要因

- | | | | |
|-----------------------------------|-----|---|----|
| ・前面道路は主として近隣者が通行する道路ですか | YES | ・ | NO |
| ・付近の道路は深夜でも人通りがありますか | YES | ・ | NO |
| ・建物前面の道路には街路灯が設置されていますか | YES | ・ | NO |
| ・自宅付近で放火が発生したことがありますか | YES | ・ | NO |
| ・付近で暴力事件、痴漢などが発生した、または聞いたことはないですか | YES | ・ | NO |

■敷地・建物への進入防止

- | | | | |
|-----------------------------------|-----|---|----|
| ・道路に面した車庫や物置には夜間鍵をかけていますか | YES | ・ | NO |
| ・敷地内に他人が簡単に入りにくくなっていますか | YES | ・ | NO |
| ・深夜でも玄関などに門灯を点けていますか | YES | ・ | NO |
| ・長期に留守をする際、新聞などを止めるように心掛けていますか | YES | ・ | NO |
| ・侵入監視センサー、熱線センサー付き照明器具などを設置していますか | YES | ・ | NO |

■可燃物などの整理

- | | | | |
|--------------------------------------|-----|---|----|
| ・建物周り、共用廊下、階段などに新聞や雑誌などを置いていないですか | YES | ・ | NO |
| ・ゴミは回収日の時間帯に出すようにしていますか | YES | ・ | NO |
| ・自転車やバイクのかごに燃えやすいものを放置しないように心掛けていますか | YES | ・ | NO |
| ・郵便受けの新聞などは早めに取り込んでいますか | YES | ・ | NO |
| ・車、バイクなどに防災製品のボディカバーを使用していますか | YES | ・ | NO |

■火災時の初期対応及び家族や近隣との協力

- | | | | |
|--|-----|---|----|
| ・住宅用火災警報器や消火器を設置していますか | YES | ・ | NO |
| ・火災発生時の119番通報について家族や近所の人と話し合ったことがありますか | YES | ・ | NO |
| ・消火器などの使い方をあなたや家族の皆さんが知っていますか | YES | ・ | NO |
| ・隣近所と気軽に声を掛け合っていますか | YES | ・ | NO |
| ・宿泊するとき、外出するときなど隣近所に声をかけていますか | YES | ・ | NO |
| ・地域や学校の火災や地震に対する訓練に参加したことがありますか | YES | ・ | NO |

→各分野でYESと思う回答が3個以下の場合は特に注意が必要です。



秋 季 全 国 火災予防運動

消すまでは 出ない行かない 離れない

平成24年度全国統一標語

11月9日（金）から15日（木）までの7日間、全国一斉に秋季火災予防運動が実施されます。これは、火災が発生しやすい時季に、予防の意識を高めるこ

とで発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生や財産の損失を防ぐことを目的としています。皆さんもこれを機に、正しい知識を身につけましょう。

●固定資産税

家屋を取り壊したら届け出を

固定資産税の課税対象となる家屋を取り壊した場合は、年内に松山地方法務局で建物滅失登記を行うか、役場に届け出をする必要があります。これらの届け出を忘れると、翌年度も取り壊した家屋が固定資産税の課税対象となる場合がありますので、ご注意ください。

☎ 税務課資産税係 ☎ 985-4111

●入札

平成25・26年度入札参加資格審査

25・26年度に町が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント等、業務委託や物品等の入札参加資格審査の申請を受け付けます。
受付期間 11月1日㊦～12月25日㊦
詳細は財政課窓口、ホームページで確認してください。受付期間を過ぎると認定が来年5月以降に遅れますので注意してください。

☎ 財政課入札検査係 ☎ 985-4157

平成24年度

宝くじ助成事業で整備

宝くじ助成により、鶴吉地区と北川原地区に祭り用具一式が整備されました。

鶴吉

◎祭り用具一式
音響設備、ポップコーン製造機ほか



北川原

◎祭り用具一式
のぼり旗、法被ほか



☎ 町民課コミュニティ係 ☎ 985-4228

血管いきいき☆糖尿病予防のついでに

糖尿病予防の基本である「食事」と「運動」について実習を中心楽しく学びます。健診結果で「血糖値が高い」「糖尿病予備軍」と言われた人、治療中の人、家族の皆さん、ぜひご参加ください。

【第1回】

日時

12月5日（水）9時30分～13時

内容 「おいしく賢く食べて」糖尿病予防」講義と調理実習

講師 管理栄養士 篠原久子先生

会場 松前町総合福祉センター2階 集会室

定員 調理実習：24人（実習代200円必要）、講義だけ：20人

締め切り 11月30日（金）

【第2回】

日時

12月14日（金）9時30分～11時30分

内容 「手軽に運動！体もすっきり♪」（講義と実習）

講師 フィットネスインストラクター 井門恵理子先生

会場 松前公園アリーナ

定員 40人

締め切り 12月12日（水）

【共通事項】

対象 糖尿病予防に関心がある町民。1回だけでも参加できます。

申し込み方法 電話申し込み

申込先 健康課保健センター係

☎ 985-4118

子どもから大人まで 一緒にさわやかな汗を流しませんか

松前町ふれあい健康マラソン大会



◎日時 12月9日（日）9時～
小雨決行（予備日12月16日）

◎集合場所 松前浄化センター

◎コース 塩屋海岸沿岸道路

◎種別 ①ふれあいコース（2km）

・小学生男子の部（4年生以上）

・小学生女子の部（4年生以上）

・中学生女子の部

・ファミリーの部

②ふれあいコース（3km） ・中学生男子

③挑戦コース（5km） ・高校生以上の男女

※ 小学3年生以下は親子でファミリーの部に参加してください。

◎参加資格 町内に在住または在勤・在学している健康な人

◎申し込み方法 松前公園体育館、松前総合文化センター、東・西・北公民館にある申込書を提出してください。

◎締め切り 11月16日（金）17時

☎ 社会教育課社会体育係 ☎ 985-4138

募集

短歌大会

第37回まさき文化祭の催しとして、町民短歌大会を開催します。

▼日時 12月1日(土) 13時～16時

▼場所 松前総合文化センター3階視聴覚学習室

▼講師 愛媛歌人クラブ会長 松山歌人协会会长 尾形冴子さん

▼申し込み方法 はがきに一人1首を書いて、11月15日(木)までに送付(必着)。

▼会費 300円

※学生無料

▼申込先 〒791-3102 松前町北黒田 575-16 守屋敏子 ☎984-2684



陸上自衛隊高等工学校生徒

▼応募資格 15歳以上17歳未満(平成25年4月1日現在)の男子

▼試験日 (一次)1月19日(土) (二次)2月2日(土)～5日(火)のうち指定する1日

▼試験会場

相談

11月12日～25日 女性に対する暴力をなくす運動

女性に対する暴力の一つに「配偶者からの暴力」があります。一人で悩まないで、早めに相談してください(相談無料、秘密厳守)。

▼相談機関

県婦人相談所(月～金) ☎927-3490

県男女共同参画センター(火～日) ☎926-1644

県警察本部 ☎0120-31-9110

松前町DV電話相談(毎週火曜日10時～12時、年末年始・祝日除く) ☎909-3000

松前町人権擁護委員会による人権相談(毎月25日、10時～15時) 文化センター2階第2研修室

問 社会教育課人権教育係 ☎985-4137

(一次) 自衛隊愛媛地方協力本部

(二次) 陸上自衛隊松山駐屯地

▼試験科目

(一次) 学科試験

(二次) 個別面接と身体検査

▼合格発表 2月22日(金)

▼締め切り 1月7日(月)

問 自衛隊松山募集案内所 ☎947-3040

女性の権利ホットライン強化週間

▼相談内容 女性の権利問題に関するあらゆる相談：夫やパートナーからの暴力(DV)、職場などにおけるセクシュアル・ハラスメント、性犯罪などの女性に対する暴力、ストーカー行為、女性差別、離婚問題などの家庭内問題など

▼日時 11月12日(月)～16日(金) 8時30分～19時

11月17日(土)・11月18日(日) 10時～17時

▼電話番号(全国統一) ☎0570-070-810

松前町文化協会創立 30 周年記念
フォトコンテスト作品募集

◇応募資格 どなたでも応募できます

◇作品テーマ 松前町を題材にしたもの(松前町の四季折々の風景、行事、イベント、町内でのスナップ写真など)

◇応募作品 写真サイズは2Lから4ツ切判(ワイド可)まで。応募作品は返却しません。

◇応募方法 作品の裏面に「題名、氏名、年齢、住所、電話番号、写真の説明(撮影場所、コメントなど)」を書いて応募してください(文化センターにある応募票に記入して作品の裏面に貼っても構いません)。

◇入賞作品の発表 入賞者個人宛にお知らせし、表彰は松前町文化協会30周年記念事業(平成25年2月ごろの予定)で行います。

◇賞 優秀賞、松前町長賞、町議会長賞、文化協会長賞 など

◇注意事項 人物写真は肖像権に抵触しないようにご注意ください。問題が発生した場合は、応募者の責任で解決してください。入賞者にはフィルムまたはデジタルデータの提供を求めることがあります。入賞作品の著作権は主催者に帰属します。

◇締め切り 12月28日(金)

◇応募先 〒791-3120 松前町大字筒井633番地 松前町文化協会事務局 ☎985-1313



12月4日～10日
第64回人権週間

(IP電話からは接続できません)

▼相談担当者 人権擁護委員、法務局職員

▼その他 相談は無料で、秘密は厳守します。予約は不要です。

問 松山地方方法務局 人権擁護課 ☎932-0888

12月4日(火)～10日(月)は、「第64回人権週間」です。

法務省と全国人権擁護委員連合会は、「みんなで築こう人権の世紀」を考えよう相手の気持ち育て

よう思いやりの心」をテーマに各種行事を実施します。

人権問題で困っている人は、相談ください(無料・秘密厳守)。

▼相談機関 松山地方方法務局 ☎932-0888

子どもの人権110番 ☎0120-007-110

女性の人権ホットライン ☎0570-070-810

人権問題に関する12時間電話相談

▼相談内容 差別待遇、暴行・虐待、いじめ、プライバシーの侵害など、家庭や近隣関係における人権問題に関するあらゆる相談(予約不要、無料、秘密厳守)

▼日時 12月4日(火)9時～21時

▼電話番号 フリーダイヤル 0120-459-737

▼相談担当者 人権擁護委員、法務局職員

問 松山地方方法務局人権擁護課 ☎932-0888

お知らせ

身体障がい者補助犬

公共施設や公共交通機関のは

消費力アップ通信

「太陽光発電システム」の契約は慎重に!

よくある相談

「月々の電気代が安くなる」「補助金がもらえ、電気を売れば返済できる」などと勧誘を受け、契約したが、よく考えると高額なので解約したい。

アドバイス

- 複数の業者から見積もりを取りましょう。契約を急がせる業者は、要注意です。
- 立地条件(日当たりや屋根の傾斜角度など)、家族構成などによって、メリットのない場合もあります。業者の説明をうのみにしないようにしましょう。
- 補助金の対象になるかなどを、事前に自分で確認しましょう。
- 既存住宅に設置する場合は、屋根の補強工事が必要な場合があります。
- 見積金額の妥当性などのご相談は、住まいのダイヤル(0570-016-100)まで。

安心して役場の相談窓口にご相談ください!

相談は秘密厳守。匿名でも相談できます。情報提供も受付中です。

- ▷消費者ホットライン ☎0570-064-370
- ▷消費生活相談窓口(産業課内) ☎985-4120

毎週火曜日は専門の相談員が対応します。

ご理解とご協力をお願いします。

問 愛媛労働局労働保険徴収室 ☎912-2423

所得税の予定納税
第2期の納期限は11/30

前年に一定の所得があった人は、前年の所得などを基にして計算した予定納税額を7月(第1期

分)と11月(第2期分)に納めることになっています。

予定納税が必要な人には、6月中旬に税務署から「予定納税額の通知書」が送付されています。第2期分の納期限は11月30日(金)です。振替納税を利用しては、11月30日に指定口座から振替されます。

問 松山税務署 ☎941-9121

人のうごき
(H 24.9.30 現在)

区分	人口	前月比
男	14,844	- 66
女	16,420	- 1
合計	31,264	- 67
世帯	12,950	- 63

● 11 月の納税 ●

国民健康保険税(普通徴収) 第 5 期

納期限は 11 月 30 日(金)

◎納期限内にお納めください◎

口座振替は 11 月 26 日(日)



60歳を超えても、まだまだ人生現役！ 北伊予校区在住の60歳以上の人なら誰でも参加できる講座、それが「きたいよシニア大学」です。今年も133人の大学生が入学しています。

7月から来年の2月まで、年8回の学習計画で取り組んでいます。今後の予定として、11月に、高知県の四万十川遊覧と、宇和島方面の「1日館外研修」があります。

他にも「気軽に出来る軽体操」「知って得する税情報」など、心身ともに若返り参加者相互のふれあいを図る講座や税について学ぶ講座を予定しています。

大学生の皆さん、声を掛け合って来年の卒業まで休まず元気に頑張りましょう！

東 公民館	神崎210 ☎984-11159
きたいよシニア大学	

おはなしかい	
日時	11月17日(土) 11時
場所	文化センター2階 第2研修室
絵本や紙しばい、パネルシアターなどを使って毎回楽しいおはなしをします。皆さん、ぜひ来てみてください。	

11月のふるさとライブラリー	
○開館時間	9時30分～19時
○休館日	11月30日(金)

11月の新刊

- ◆虚像の道化師／東野 圭吾
- ◆神様のカルテ 3／夏川 草介
- ◆屍者の帝国／伊藤 計劃・円城 塔
- ◆ソロモンの偽証 第1部／宮部 みゆき
- ◆日本大沈没／藤巻 健史
- ◆光圀伝／沖方 丁
- ◆ルパン、最後の恋／モリス・ルブラン
- ◆九州新幹線マイナス1／西村 京太郎

※この他にもたくさんのお本が入っています。

図書館	筒井633 ☎985-14140
松前町ふるさと ライブラリー	

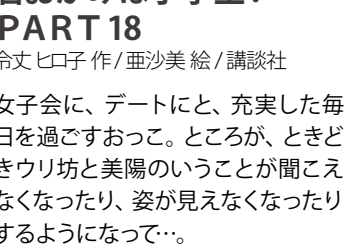


9月23日、スポーツ大会当日。前日から降り続いた雨のため、運動場のあちらこちらに水たまりがあり、「これは無理じゃな」の声が上がっていました。しかし、地域の三世代が集まって親睦と連帯を深めるこの大会を、ぜひ実施したいという役員、審判団の熱い思いと工夫によって、何とか開催にこぎつけました。

子どもから大人まで、約180人が各分館に分かれ、男子はグラウンドゴルフ、女子はレクリエーションバレーボールで、真剣に、しかも和気あいあいとプレーを楽しみました。最後に、運動場をきれいに整地して大会を終えました。選手の皆さん、役員の皆さん、本当にありがとうございました。

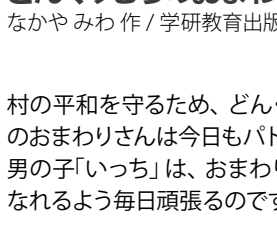
西 公民館	北黒田966-2 ☎984-5313
第23回 松前校区 親子スポーツ大会	

一般書	ふくわらい 西 加奈子 著 / 朝日新聞出版
	
マルキ・ド・サドをもじって名づけられた有名な編集者の鳴木戸定。感情を表さない彼女は、猪木に憧れるレスラーや盲目の男性との付き合いを通じて、人との距離を縮めていく…。	

若おかみは小学生！ PART 18 令文 ヒロ子 作 / 亜沙美 絵 / 講談社	
女子会に、デートにと、充実した毎日を過ごすおっこ。ところが、ときどきウリ坊と美陽のいうことが聞こえなくなったり、姿が見えなくなったりするようになって…。	

児童書	
-----	---

一般書	戦後史の正体 孫崎 亨 著 / 創元社
	
元外務省・国際情報局長という日本のインテリジェンス(謀報)部門のトップで「外務省が生んだ唯一の国家戦略家」と呼ばれる筆者が、タブーを破り、日米関係と戦後70年の真実を語る。	

絵本	どんぐりむらのおまわりさん なかや みわ 作 / 学研教育出版
	
村の平和を守るため、どんぐりむらのおまわりさんは今日もパトロール。男の子「いっち」は、おまわりさんになれるよう毎日頑張るのですが…。	



今年も小中学生と保護者を対象に、渡邊博明先生を講師に迎え、身近な石ころに絵を描いたり組合わせたりする「石のアート」と、アサリやシジミの貝殻・発泡スチロール・ガチャポンケースなどを使う「廃材アート」教室を開催しました。

多数の参加があり、個性豊かかつユニークな作品がたくさん仕上がりました。本館の人気行事であり、各々の芸術性を存分に発揮するよい機会となっています。作品はまさき文化祭に展示後、北公民館2階でも公開しています。未来の芸術家の作品をぜひ、ご覧ください。

また、北条ユネスコ「小石の芸術展」にも出品し、6人が佳作に入選しました。

北 公民館	昌農内456-1 ☎984-7529
石のアート・ 廃材アート教室	

認知症高齢者の接し方

認知症は、本人の性格や症状に応じて上手に接することが大変重要になります。

◆認知症高齢者と接するときの心構え

①「本人は何もわかっていない」は誤り

認知症高齢者は、物忘れが増えることで、日常生活動作ができなくなることに対し、誰よりも本人が驚き、混乱しています。まず、認知症高齢者の気持ちに寄り添いましょう。

②「その人らしさ」を大切に

「認知症だからこうにちがいない」と決め付ける接し方は避けましょう。高齢者の個性や人生に基づく「その人らしさ」を大切にしましょう。

③「否定よりも肯定」の気持ちで

介護者は、認知症高齢者の思わぬ言動に戸惑うことがあります。誤りや失敗に対して「大丈夫」と肯定する気持ちを示すことで、本人の罪悪感や孤独感は和らぎます。

認知症の症状が進行しても、感情やその人らしさは残っています。認知症の人の尊厳を保ち、不安や苦しみ、孤独感などを和らげる関わり方や環境作りをしましょう。そうすれば、症状を和らげたり、安定させたりすることができます。

包括支援	筒井710-1 ☎985-14205
松前町地域包括 支援センター	

ふるさと歴史散歩⑨

～松前史談会レポート～

「想い通り」がつかない松前町の名所Ⅱ

1. 出合橋

何度この橋を渡ったことであろうか。電車内での出来事、車窓に見た風景が忘れられない。二手になって上って行った若鮎が、成長してここで再会したときには、どんな言葉を交わしたことであろうか。故郷と出会い秋桜子に学んだ波郷が、カメラを片手に江東歳時記を書いた時に思い出したのはこのあたりの景色だったに違いない。「秋いくとせ石鎚を見ず母を見ず」と詠んだ望郷の思いは…。二人の弟子を思った秋桜子の句碑もここにある。大洲街道を北上し出合の渡しを過ぎると、右が松山のお城下、左が三津への道であった。松前人にとって、ここは運命的な原風景の一つだと思う。

2. 出合駅跡

伊予鉄道の出合駅がこの近くにあった。今は、少し南に移り岡田駅となっている。鉄道の敷設に使う砂利や石を重信川で採るために早くできた駅だという。駅への案内をする石柱が残っている。

3. デートをスタート

二人が運命的に出合う場所である。なかなかロマンチックな雰囲気にならないが、とにかくここで出合うこととする。なにしろ名前が出合橋なんだから。

❶旧出合駅 石積み基礎が残る、右手の線路下通路の練瓦も見てほしい



❷ 蕎麦かけ 古郷波郷の邑かすむ 秋桜子
左手に 若鮎の二手になりて
上りけり 子規



11月のふるさと歴史散歩は休みます。

☎ 松前史談会（鷺野） ☎ 984-5439

Boys&Girls, Be Ambitious!

頑張る子どもたちを紹介します



誰にも負けない柔道がしたい

村田 佳唯人 くん 北伊予小6年・神崎
Murata Kaito

北伊予小学校6年生の村田佳唯人くん。週3回の松前柔道会の練習で、柔道の技と心を鍛えています。

6月に広島市で開催された「マルちゃん杯中国・四国少年柔道大会」では、主力選手として団体メンバー入り。見事優勝を果たし、9月に東京武道館で行われた全国大会に出場しました。

大会を振り返り佳唯人くんは「全国大会では、2回戦で負けてしまいました。すごく悔しい。たくさん練習して、また挑戦したい」と話し、決意新たに前を見ます。

佳唯人くんの得意技は大内刈です。抜群の切れ味で一本を取りに行きます。4年生で柔道を始めたころは、怖がってばかりだったという佳唯人くんですが、練習を重ねるたびに自信がつき、積極的に攻められるようになったといいます。

これからの目標について尋ねると、「誰にも負けない柔道がしたいです。そのために、大内刈を極めて、粘りの柔道ができるように頑張ります」と力強く答えてくれました。

1歳です。よろしくね

たけもと こうせい
竹本 昂世 くん

恵久美
平成23年11月2日生
(父) 了治さん (母) 舞美さん
これからもいっぱい幸せでありますように♡大好き♡



さかきやま か りん
榊山 香綾 ちゃん

西高柳
平成23年11月21日生
(父) 春明さん (母) 香織さん
お兄ちゃんお姉ちゃんと仲良く、元気で大きくなってね。



かみやま ゆう と
神山 侑澄 くん
ゆづき 侑槻 くん

新立 平成23年11月10日生
(父) 隆之さん (母) 裕子さん
いつまでも、2人仲良しでいてね!



みやざき ゆづき
宮崎 優月 ちゃん

筒井
平成23年11月18日生
(父) 幸信さん (母) 朋子さん
にこにこゆっちゃん。その笑顔にみんなメロメロです♡



1月に1歳になるお子さん募集

背景が明るい横長の写真（デジタルデータ可。USB不可。）を持参してください。＊先着6人です。
募集期間 11月1日㊥～11月15日㊥
▶総務課広報情報係 ☎ 985-4132

おうちで給食

recipe 48 大学芋



【エネルギー 190 kcal】

●材料● (4人分) ●作り方●

- | | | | |
|--------------|-----|---|-------------------------|
| サツマイモ ……350g | A { | 1 | サツマイモは1センチ厚さのいちょう切りにする。 |
| 揚げ油 ……適量 | | 2 | 1をからっと素揚げにする。 |
| 黒ごま ……小さじ1 | | 3 | Aを火にかけ、少し煮詰める。 |
| 水あめ ……30g | | 4 | 3に2を入れ、よくからめる。 |
| 砂糖 ……20g | | 5 | 黒ごまを彩りよくちらす。 |
| 薄口しょうゆ ……10g | | | |
| 塩 ……少々 | | | |
| 水 ……小さじ1 | | | |

行 会 ってこーわい ってこーわい

「からふるリーフ」

女性農家が集うグループ
先人の知恵を次世代につなぐ

No. 50

女性就農支援講座を受講した伊予地区のメンバーが、交流を継続し、学習の機会をつくりたいと結成した「からふるリーフ」。もろみ、味噌を中心に、地元産物で加工品を作ったり、郷土の味を広げたりしています。

メンバーは6人。木下美穂会長＝徳丸＝をはじめ、全員が明るく元気で若々しく、常に笑顔を絶やしません。木下会長は「メンバーは松前町の4人が野菜、伊予市が花き、砥部町が柑橘農家。いろんな葉があるからグループ名を『からふるリーフ』にしました。昔の人の知恵や味を受け継ぎ、次の世代につなぐ役目がしたい。みんな農作業や子育てに忙しいけれど、楽しみながら続けたいです」とにっこり。

10月19日には、特製の味噌を使い、青葉幼稚園ですいとんを振る舞いました。園児たちも喜んでお手伝い。メンバーは「子どもたちとのふれあいで元気をもらい、楽しく活動できます」と喜びます。すいとんを食べた保護者からは「お味噌はどこで買えますか」と質問が出るほど大人気でした。「販売はしてなくて、いつかできればいいな」と話す木下会長。これからの活動が楽しみです。



1 明るく元気なからふるリーフの皆さん
2 青葉幼稚園の園児と一緒にすいとん作り

編集後記

秋祭りの取材で町内を巡りました。地域によってさまざまな表情を見せる秋祭り。それを一度に見て回れるなんて、小さなまちの広報担当者の特権でしょう。皆さんにも、自分の地域はもちろん、それ以外の地域の祭りも知ってもらいたくて特集しましたが、まだまだ紹介できていない地域があります。今度はどんな地域の色に出会えるか、今から心待ちにしています。（高橋）

今年も横田獅子舞に参加しました。子どものころに狩人をしたときから、はや十何年。あのとき、「怖いな」と思っていた獅子の中に、自分が入っています。決して上手な舞ではなかったかもしれないけど、今年も獅子舞という文化を継承する一員になったことをうれしく思います。子どもたちも「獅子は怖い」と思ったかな？ また十何年後に、今度は獅子に入って舞ってくれたらうれしいです。（松田）

Proud! Japan

愛媛県社会福祉協議会

広告

えひめ福祉用具フェア

～目からウロコのアイデアグッズを発見！～

日時 11月17日(土) 9:30～16:30
18日(日) 9:00～16:00

会場 愛媛県総合社会福祉会館 (松山市持田町3-8-15)

参加・相談 無料

- 福祉用具の展示
- 住宅改修の事例
- 障害者事業所バザー
- 体験コーナー
- 体力測定
- 各種研修
- 豪華景品の当たるスタンプラリー

詳しくは 愛媛県社会福祉協議会 検索 TEL089-921-5070

有料広告募集中

掲載場所 裏表紙の最下段
広告料 20,000円/枠(1カ月)
大きさ 縦40ミリ×横60ミリ
カラー フルカラー

問 総務課広報情報係 ☎ 985-4132